

## **第2回地区庶務担当理事連絡協議会**

と き 平成26年5月28日（水）午後2時30分  
ところ 京都府医師会館 6F 601・602 会議室

### **△松井副会長挨拶**

松井府医副会長は、医療・介護サービス提供体制改革のため創設された新しい基金について、京都府には18～20億程度が充てられると期待されるが、4月30日現在で京都府に提出された事業が116億円以上であることを報告。府医からは1億6600万円を要望していることを報告するとともに、府民・市民に安心していただける介護・医療の提供体制構築のために、医師会がリーダーシップを発揮していく必要があるとの認識を示し、各地区医の一層の理解と尽力を求め、挨拶を締めくくった。

### **△報告ならびに協議事項**

#### **1. 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付等状況報告書について（濱島理事）**

産業廃棄物を排出し産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付した医療機関について、その交付等状況報告書の提出が必要であると説明。平成25年4月1日から平成26年3月31日までに交付した産業廃棄物管理票（マニフェスト）の内容（産業廃棄物の種類、排出量、委託業者等、産業廃棄物管理票に記載した内容）を1年分まとめて平成26年6月30日までに、医療機関所在地の行政担当部署へ提出してほしいと依頼した。

#### **2. 最近の中央情勢について（城守理事）**

4月下旬から5月中旬にかけての社会・医療保険状況について、紹介なし定額負担や、選択療養、医療・介護一括法案の話題を中心に説明した。

#### **3. 平成26年度前立腺がん検診講習会の開催について（上田理事）**

と き 6月12日（木）午後2時30分～4時

ところ 京都府医師会館

内 容 ①京都市前立腺がん検診の状況について

京都府医師会前立腺がん検診委員会 委員 清川 岳彦氏

②特別講演 「前立腺がん検診の新たな展開」

群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学 准教授 伊藤 一人氏

上記の通り開催することを紹介。府下では前立腺がん検診が広まりつつあることから、前立腺がん検診の精度向上と、適切な医療提供を目的としていることを紹介し、前立腺がん検診協力機関でなくても参加できるとして、多数の参加と地区医での周知を依頼した。

#### **4. JMAT 京都フォローアップ研修会の開催について（武田理事）**

標記研修会を7月13日（日）午前10時～午後6時30分に開催することを紹介。対象はJMAT京都の登録医師と、地区医の救急災害医療担当理事であり、後日参加依頼文を送付する予定であるとして、各地区医から担当役員の選出を依頼した。

## 5. 消費税率 10%への引き上げ時における対応策について（大坪理事）

都道府県医師会税制担当理事連絡協議会（5月16日、日医にて開催）において、消費税率 10%への引き上げ時における税制上の対応策について、日医の現在の考え方について説明があったことを報告。医療界全体がまとまって対応することが重要であるが、病院については高額設備投資など消費税負担が大きく、対応を考えなければならないことを示し、四病協が消費税増税対応についての医療機関実態調査をする方針を打ち出していることを報告した。更に、8月末から9月上旬には、対応に係る日医案が出てくることも示し、それぞれの選択肢にはメリット・デメリットがあることから、地区医でも話題に取り上げていただくよう依頼した。

## 6. 学術講演会の今後の予定について（神田理事）

6月に予定している京都府医師会学術講演会を紹介し、多数の参加を呼びかけた。

## 7. 第40回京都医学会について（神田理事）

今年度は9月28日（日）に「第40回京都医学会」を開催することを紹介し、会員各位の積極的な参加と一般演題への応募を呼びかけた。（京都医報 2014年5月15日号(No.2029)付録参照）

## 8. その他

なし。

## 9. 地区からのご意見・ご要望

なし。

最後に、森府医会長から挨拶があり、中央では国際情勢や医療法改正等、京都でも特区構想など、厳しいターニングポイントを迎えており、十分な配慮が必要であると指摘。特に病床数過剰と言われてきた京都市内において、観光と併せた医療ツーリズムなどによる病床数制限を撤廃するという話も出てきているとして、慎重に対応を進めていく意向を示した。

また、府民・市民の健康、生命を守るためには、「地区医が地域医療を担っていく」という強い意志のもと、自治体と一緒に地域医療を守っていく必要があると指摘。何かが起こった時の対策を日頃から地区医で議論いただくとともに、府医も同様に地域医療の担い手として邁進する決意を示した。

最後に、日本医学会総会 2015 関西の事前登録が始まっていることを示し、早期の登録と参加、広報を依頼し協議会を締めくくった。